

日本音楽の光彩

現代に息づく響き

平成26年6月21日(土) 6時開演

主に昭和40年前後から、さまざまなコンセプト、アプローチ、奏法により、邦楽演奏家と洋楽系作曲家が伝統楽器を用いた現代曲を多数生み出し、それらは日本音楽のレパートリーの重要な一角を占めています。この公演では、「現代に息づく」日本音楽の名曲を特集し、第一線で活躍する名手の演奏でその響きの魅力をご堪能いただきます。6時の部では、繊細なメロディとリズム感が魅力の「三味線協奏曲」、宮沢賢治の詩を三絃弾き語りで自在に奏でる「風がおもてで呼んである」、尺八と打楽器の響きがスリリングに絡み合う「舞動」、緊張感に満ちたアンサンブルの「尺八、三絃と二面の箏のための四重奏曲」、三絃の冴えた音色と技巧が映える「誦」、玲瓏かつエネルギーに響きが横溢する「鬚多々良」を上演します。どうぞご期待ください！

[長澤勝俊＝作曲]

三味線協奏曲

三味線 今藤長龍郎
篠笛 藤舎理生
尺八Ⅰ 元永拓
尺八Ⅱ 渡辺淳
琵琶 首藤久美子
箏Ⅰ 野口悦子・細井美欧
箏Ⅱ 熊沢栄利子・細川真紀
十七絃 木田敦子・菊入智佳子
打楽器 望月太三郎・白杵美智代

[高橋悠治＝作曲]

風がおもてで呼んである(詩 宮沢賢治)

三絃弾き語り 下野戸亜弓

[湯浅譲二＝作曲]

舞動 ―デルフィのための儀式より―

尺八 三橋貴風
打楽器 吉原すみれ

[間宮芳生＝作曲]

尺八、三絃と二面の箏のための四重奏曲

尺八 福田輝久
三絃 中彩香能
箏Ⅰ 福永千恵子
箏Ⅱ 野澤佐保子

[沢井忠夫＝作曲]

誦 ―三絃独奏のための―

三絃 本條秀太郎

[伊福部昭＝作曲]

鬚多々良

篠笛Ⅰ 西川浩平
篠笛Ⅱ 竹井誠
能管 一噌幸弘
笙 宮田未ゆみ
箏 八百谷啓
龍笛 岩亀裕子
薩摩琵琶 久保田晶子
筑前琵琶 藤高理恵子
箏Ⅰ 吉村七重
箏Ⅱ 田村法子
箏Ⅲ 坂本ゆり子
十七絃 丸岡映美
打楽器 田村拓男
藤舎華鳳・藤舎呂凰・島村聖香

平成26年6月21日(土) 6時開演

●入場料金(全席指定)

一般 4,100円/学生 2,900円 2時の部・6時の部セット料金 7,500円

※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。/※車椅子用スペースがございます。ご予約時にお問い合わせください。

●予約開始＝4月11日(金) 午前10時～

【電話】国立劇場チケットセンター(10時～6時)

0570-07-9900 03-3230-3000
(PHS・IP電話)

●窓口販売開始＝4月12日(土)(チケット売場 10時～6時) ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

●一般のみ取扱 チケットびあ 0570-02-9999

【インターネット】(一般券のみ)

パソコン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/>

スマートフォン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m>

この公演はインターネット予約の際、座席選択をご利用いただけます。
※詳細は上記ホームページをご覧ください。



